

春日井市図書館 図書館だより 2019年秋号

読書の秋到来です。図書館のイベントも、もりだくさんです！



読書週間イベント

11月1日(金)～11月9日(土) 3階おはなしの部屋ほか

本の福袋(1日～9日)

ブラックパネルシアターとおはなし会(2日午前11時～)

図書館探検(3日午前11時～)

腹話術と楽しい手品(4日午後2時～)

大型絵本読み聞かせ(9日午前11時～、午後2時～)

本のリサイクル会

11月10日(日) 午前9時～午後2時 文化フォーラム春日井1階 交流アトリウム

図書館で不用となった本や雑誌など約1万冊を無償でお持ち帰りいただけます。

図書館フェスタ 2019

11月17日(日) 午前10時～午後3時 文化フォーラム春日井1階 交流アトリウム

図書館ボランティアが図書館とともに、絵本の読み聞かせ、おすすめ本の展示、音訳・点訳体験、ワークショップなどの催しを行います。午後1時45分からは新企画「ビブリオバトル」を開催！発表者のイチオシ本の中から、みんなでチャンプ本を決めます。

重要なお知らせ

蔵書点検と図書館システムの入替のため、次のとおりサービスの停止と変更を行います。

- 全館・全室を休館 期間：10月19日(土)～10月31日(木)
- 閉架書庫資料の利用停止 期間：10月1日(火)～10月31日(木)
- ホームページを停止

期間：10月18日(金)午後8時～11月1日(金)午前8時30分

★11月から一部のサービスを変更します。

- ・インターネットサービスを利用中の方は、ログインパスワードの再登録が必要です。
- ・インターネット予約した資料の連絡は、Eメールでのみ対応します。
- ・リクエスト冊数が3冊から5冊に増えます。

そのほかの変更点やくわしい内容は、館内のチラシまたはホームページをご覧ください。

春日井市図書館 電話：(0568)85-6800

〒486-0844 愛知県春日井市烏居松町5丁目44番地 文化フォーラム春日井 3・4階

開館時間：午前9時～午後8時 休館日：月曜日(休日の場合はその直後の休日でない日)

おすすめ本紹介

絵画

暑さも和らぎ、読書が進む秋到来です。秋といえば、読書、芸術、スポーツなど、いろいろな趣味が盛り上がる季節ですね。美術館まで行くのはちょっと…という方も、図書館で絵画の本を読んで「芸術の秋」を楽しんでみてはいかがでしょうか。春日井市図書館では、本だけでなく、複製絵画を借りることもできますよ。



『はじめての絵画の歴史』

デイヴィッド・ホックニー、マーティン・ゲイフォード/著
井上 舞/訳 青幻舎インターナショナル
72/ハ/18 (図書館3階児童/ふじとう)

大昔の絵から現代の絵について、芸術家デイヴィッド・ホックニーと作家マーティン・ゲイフォードが語り合います。ふたりの会話を楽しみながら、子どもから大人まで、絵の歴史について知ることができる一冊です。

絵画の観かた、画家の表現方法を知ること、人間はどうして絵を描くのか？絵を鑑賞するのか？という疑問に、この本を読めば自分なりの答えを見つけることができるのではないのでしょうか。

『ゴッホはなぜ』

『星月夜のうねる糸杉をえがいたのか』

マイケル・バード/著、岡本 由香子/訳 エクスナレッジ
70/コ/18 (図書館3階児童/ふじとう)

4万年前のドイツの洞窟から2014年の北京の路上までの、アートの歴史について語られた一冊です。

言葉ではうまく表現できないことでも、アートをとおして私たちは感じることができると思います。アートを見たり、それについて考えたりすることは、知らない世界への旅のようなもの。そんなアートの魔法を感じながら、4万年のアートの旅へ出かけてみませんか？



『イラストで読むレオナルド・ダ・ヴィンチ』

杉全 美帆子/著 河出書房新社
702.3/イ/18 (図書館4階一般/ふじとう)

世界的に有名な絵画『モナ・リザ』の作者が誰なのか、絵画に興味がある人なら答えられるでしょう。ですがその画家について、詳しく知っている人は少ないのではないのでしょうか？

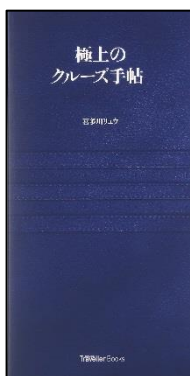
少年期、青年期、壮年期、老年期にわけ、彼の生涯、絵画以外の仕事など、詳しく紹介されたこの本を読めば、あなたの知らない『万能の天才』の素顔に出会うことができるかもしれません。



おすすめ本紹介

豪華客船の旅

人生の中で一度は豪華客船で世界の海を旅してみたい、と思ったことはありませんか。その夢を実現してみませんか。夢を叶えるお手伝いをしてくれる本を紹介します。どんな船がいいの？費用は？食事は？服装は？マナーは？船の上での生活は？など、など、いろいろな疑問を解決して、さあ出発。



『極上のクルーズ手帖』

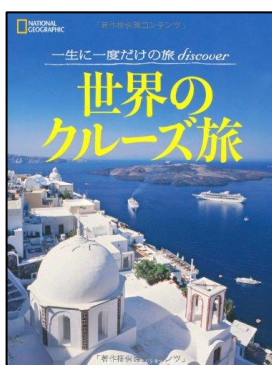
喜多川 リュウ／著 クルーズトラベラーカンパニー
290.9/コ/16 (図書館 3 階実用)

クルーズ・コーディネーターの著者が語る、客室・船内の設備とサービス、レストラン、船内設備、イベント、寄港地でのツアー、船・コースの選定、予約から精算と下船までを解説。全50のクルーズ会社や代表船のデータも掲載。この一冊があれば豪華客船クルーズに関する疑問のすべてが解決。

『上田寿美子のクルーズ！万才 豪華客船、45年乗ってます』

上田 寿美子／著 クルーズトラベラーカンパニー
290.9/ウ/17 (味美)

クルーズ乗船歴45年、世界の豪華客船取材した日本屈指のクルーズライターが自らの経験で語る船旅の楽しさ。メジャーな人気航路から南極まで、日本の客船から外国船、気軽に乗れるカジュアル船からラグジュアリーな高級船まで。乗客や船員との出会い、寄港地でのさまざまな出来事など、この本を読んで体験したくなったら、船に乗って出かけよう！



『世界のクルーズ旅』

ナショナルジオグラフィック／編 日経ナショナルジオグラフィック社
290.9/セ/12 (図書館 3 階実用)

麗しの島々を巡るアイランドホッピング、悠久の大河を行くリバークルーズ、人々と出会う生活航路の小旅行…。クルーズ旅に詳しい専門家が、「一生に一度だけの旅」にふさわしい、150近い船旅を豊富なカラー写真で紹介する。見ているだけで行った気分になる、そして、行きたくなる本。

辞書と聞くと、重くて分厚い、文字が小さいというイメージがありませんか？
そんなイメージが変わるかもしれません！
調べることはもちろん、読み物としても楽しむことのできる辞書をご紹介します。

おすすめ本紹介

辞書を 楽しむ



『言の葉連想辞典』

あわい／絵，遊泳舎／編 遊泳舎 814/コ/19（図書館3階TC）

自然・感情・色などテーマに沿った漢字一字をとりあげ、そこから連想される絵と言葉が並んでいます。いつも使っている言葉も、違った表現との出会いで印象が変わるかもしれませんし、新しい発見があるかもしれません。ステキな言葉との出会い、探してみませんか？

『チョコレート語辞典』

香川理馨子／著，千住 麻里子／監修 誠文堂新光社
588.3/チ/16（図書館3階実用）

チョコレートはどこから来て、どのように作られるのか？歴史や種類などの基本情報から、チョコレートが登場する文学作品や映画まで、チョコレートに関する様々なものが集められています。石臼、カッターナイフなど、一見関係のなさそうなものも、実は…。

ちなみに、カレーにまつわる言葉を集めた『カレー語辞典』（加来 翔太郎／監修 誠文堂新光社 596/カ/16 図書館3階実用）もおすすめです！



『誤解されやすい方言小辞典』

篠崎 晃一／著 三省堂 818/コ/17（図書館4階一般）

標準語だと思っていたのに、実は方言だったという経験ありませんか？私は、「机をつる」や「放課」が方言だと知ったとき、かなりの衝撃を受けました。日本語には、標準語と同じ言葉でも、地域が変わると意味がすっかり変わってしまうものがたくさんあります。地域独特の意味によって誤解を受けやすい方言も丁寧に解説されています。また、コラムも多数掲載されているので、方言の世界をより深く楽しめます。